

令和6年度

# 千葉県市民活動団体 マネジメント事業報告書

## ―事業力強化をテーマとする講座 全5回―



企画・運営

一般社団法人鎌ヶ谷マネジメント

令和6年度 千葉県市民活動団体マネジメント事業  
事業力強化をテーマとする講座 全5回

第1回

### 今からはじめる! 市民活動に役立つAIのキホン

オンラインセミナー  
2024年10月19日(土) 10:00-12:00

講師 野藤 望佳 氏  
AI活用推進センター 代表理事  
千葉県立中央研修機構 特別講師  
千葉県立中央研修機構 特別講師  
千葉県立中央研修機構 特別講師

参加費 無料

10月19日(土) 10:00-12:00 30名様

お申し込み先  
一般社団法人鎌ヶ谷マネジメント  
〒270-0292 千葉県鎌ヶ谷市本町1-1-1  
TEL: 070-5368-0496  
E: kmg@kmgmg.com  
HP: https://www.kmgmg.com

お申し込み先  
千葉県立中央研修機構  
〒270-0292 千葉県鎌ヶ谷市本町1-1-1  
TEL: 0476-32-1111  
E: kmg@kmgmg.com  
HP: https://www.kmgmg.com

10月16日(水)

令和6年度 千葉県市民活動団体マネジメント事業  
事業力強化をテーマとする講座 全5回

第2回

### 今学ばないでいつ学びますか? ファンディング実践講座

オンラインセミナー  
2024年11月9日(土) 10:00-12:00

講師 山田 泰久 氏  
NPO法人 社会福祉協議会 代表理事  
千葉県立中央研修機構 特別講師  
千葉県立中央研修機構 特別講師

参加費 無料

11月9日(土) 10:00-12:00 30名様

お申し込み先  
一般社団法人鎌ヶ谷マネジメント  
〒270-0292 千葉県鎌ヶ谷市本町1-1-1  
TEL: 070-5368-0496  
E: kmg@kmgmg.com  
HP: https://www.kmgmg.com

お申し込み先  
千葉県立中央研修機構  
〒270-0292 千葉県鎌ヶ谷市本町1-1-1  
TEL: 0476-32-1111  
E: kmg@kmgmg.com  
HP: https://www.kmgmg.com

11月6日(水)

令和6年度 千葉県市民活動団体マネジメント事業  
事業力強化をテーマとする講座 全5回

第3回

### 新事業のヒントをつかむ! その課題にテクノロジーを 活用しませんか

オンラインセミナー  
2024年11月30日(土) 10:00-12:00

講師 小原 和久 氏  
NPO法人 社会福祉協議会 代表理事  
千葉県立中央研修機構 特別講師  
千葉県立中央研修機構 特別講師

参加費 無料

11月30日(土) 10:00-12:00 30名様

お申し込み先  
一般社団法人鎌ヶ谷マネジメント  
〒270-0292 千葉県鎌ヶ谷市本町1-1-1  
TEL: 070-5368-0496  
E: kmg@kmgmg.com  
HP: https://www.kmgmg.com

お申し込み先  
千葉県立中央研修機構  
〒270-0292 千葉県鎌ヶ谷市本町1-1-1  
TEL: 0476-32-1111  
E: kmg@kmgmg.com  
HP: https://www.kmgmg.com

11月27日(水)

令和6年度 千葉県市民活動団体マネジメント事業  
事業力強化をテーマとする講座 全5回

第4回

### もっと早く知りたかった! 活動が伝わるチラシづくりのコツ

オンラインセミナー  
2024年12月14日(土) 10:00-12:00

講師 水澤 元貴 氏  
NPO法人 社会福祉協議会 代表理事  
千葉県立中央研修機構 特別講師  
千葉県立中央研修機構 特別講師

参加費 無料

12月14日(土) 10:00-12:00 30名様

お申し込み先  
一般社団法人鎌ヶ谷マネジメント  
〒270-0292 千葉県鎌ヶ谷市本町1-1-1  
TEL: 070-5368-0496  
E: kmg@kmgmg.com  
HP: https://www.kmgmg.com

お申し込み先  
千葉県立中央研修機構  
〒270-0292 千葉県鎌ヶ谷市本町1-1-1  
TEL: 0476-32-1111  
E: kmg@kmgmg.com  
HP: https://www.kmgmg.com

12月11日(水)

令和6年度 千葉県市民活動団体マネジメント事業  
事業力強化をテーマとする講座 全5回

第5回

### 人を巻き込む! 地域を巻き込む! コミュニティーリーダーになろう

オンラインセミナー  
2024年11月11日(土) 10:00-12:00

講師 安永 龍貴 氏  
NPO法人 社会福祉協議会 代表理事  
千葉県立中央研修機構 特別講師  
千葉県立中央研修機構 特別講師

参加費 無料

11月11日(土) 10:00-12:00 30名様

お申し込み先  
一般社団法人鎌ヶ谷マネジメント  
〒270-0292 千葉県鎌ヶ谷市本町1-1-1  
TEL: 070-5368-0496  
E: kmg@kmgmg.com  
HP: https://www.kmgmg.com

お申し込み先  
千葉県立中央研修機構  
〒270-0292 千葉県鎌ヶ谷市本町1-1-1  
TEL: 0476-32-1111  
E: kmg@kmgmg.com  
HP: https://www.kmgmg.com

11月8日(水)

令和6年度千葉県市民活動団体マネジメント事業  
事業力強化をテーマとする講座 全5回

未来を創る市民活動の「事業力」を身につける連続講座  
～ 資金 デジタル 人材 で拓く新しい地域づくり～



市民活動に必要なスキルを学ぶ全5回の連続講座を開催しました。  
令和6年度は「資金調達」「デジタルツール活用」「人材育成」に焦点を当て、AI やシビックテックなどの最新トレンドも含め、基礎から実践的なスキルまで幅広く学べる構成としました。

<対象>

- 千葉県内で活動している市民活動団体及びこれから団体を立ち上げようとしている人
- 団体立ち上げ済みで、運営や継続についてモヤモヤしている人

全5回の講義日程と内容

	日時	内容	講師
第1回	10/19(土) 10:00~12:00	今からはじめる! 市民活動に役立つAIのキホン	野際 里枝 (のぎわりえ) さん あびこ市民活動ステーションコーディネーター / N-style 代表
第2回	11/9(土) 10:00~12:00	今学ばないでいつ学びますか? ファンドレイジング実践講座	山田 泰久 (やまだ やすひさ) さん 公益財団法人日本非営利組織評価センター 業務執行理事
第3回	11/30(土) 10:00~12:00	新事業のヒントをつかむ! その課題にテクノロジーを活用しませんか	小泉 和久 (こいずみ かずひさ) さん シビックテック・ウラシマ(Code for URAYASU) 代表 / 一般社団法人地理情報システム学会自治体分科会 会長 / NPO法人 G時の公共 理事 (本職、浦安市職員)
第4回	12/14(土) 10:00~12:00	もっと早く知りたかった! 活動が伝わるチラシづくりのコツ	大澤 元貴 (おおさわ もとき) さん 一般社団法人 gente編集部 編集長 / グラフィックデザイナー
第5回	1/11(土) 10:00~12:00	人を巻き込む! 地域を巻き込む! コミュニティリーダーになろう	宝楽 陸寛 (ほうらく みちひろ) さん 公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団 代表理事 / NPO法人 SEIN コミュニティLAB 所長

- 定員は各回30名程度と設定しました。
- 申込受付はフォームにて行いました。
- zoomによるオンラインセミナー開催。
- 後日、YouTubeにて見逃し配信も行いました。

# 今からはじめる！ 市民活動に役立つAIのキホン

2024年10月19日 10:00~12:00 Zoom開催 受講者 79名 (内zoom 22名/後追い視聴 57名)



**講師：野際 里枝さん**

あびこ市民活動ステーションコーディネーター／N-style 代表

あびこ市民活動ステーションコーディネーターを務めながら、対話と可視化、また、ファシリテーターとして地域での対話を軸とした、居場所や場づくりを行う。媒体制作ディレクターとしても、CANVAやChatGPTを活用したチラシ制作などにて市民活動の中間支援分野にて活動している。

## 【講座のねらい】

- AI機能の活用事例を知り、団体活動に取り入れるきっかけをつくる。
- 具体的にどんな種類があり、どのように使うのか、文章作成、チラシ作成など、市民活動で活用できるものを知る。

## 【講座概要】

- AIの基本的な概念：AIにできることできないこと
- 主なAIツールの紹介と活用法：ChatGPT、Claude、その他ツール
- 市民活動での活用例：文章作成、チラシ作成、データ活用、団体内コミュニケーション
- 注意点と課題

ChatGPTやClaude、その他様々なAIツールの具体的な活用方法について、実演を交えながら分かりやすく解説した。参加者からは「AIは難しそうと思っていたが、使い方次第で市民活動に活用できることが分かった」といった声が寄せられた。AIの活用における注意点や課題にも触れながら、市民活動の本質を大切にしつつツールとして活用していくことの重要性を学ぶ機会となった。

## 受講者の皆様の感想

- AIとだとグルグル待ち時間もワクワクしますね！いろいろなツールを実際に動かして見せていただき、有意義な時間でした。色々触ってみたいと思います！AIに使われずに、使いこなせるように勉強したいと思います。
- 様々なツールをご紹介いただき非常にためになりました。
- 事例も交えて、とてもわかりやすかったです。
- 多彩な能力を活かし、多方面に活躍されていて素晴らしいですね！これからも頑張ってください！
- AIの活用を積極的に行いたいと思われました。
- AIってこんな簡単なんだと思いました。使わない手はないですね。仕事にも使えそうだけど周りに使える人がいないととっかかりうとおもわないですね。参加してよかったです。他の人間にしかできない部分に集中&時間を使えます。
- わかりやすい説明と温かい雰囲気での講座がとても聞きやすかったです。

# 今学ばないでいつ学びますか？ ファンドレイジング実践講座

2024年11月9日 10:00~12:00 Zoom開催 受講者 66名 (内zoom 7名/後追い視聴 59名)



講師：山田 泰久さん

公益財団法人 日本非営利組織評価センター 業務執行理事

1996年日本財団に入会。2009年から公益コミュニティサイト「CANPAN」の担当になり、NPO×情報発信、助成金、IT活用、寄付をテーマに様々なNPO支援の活動に取り組む。2016年4月、日本非営利組織評価センター（JCNE）の設立とともに、業務執行理事に就任し、非営利組織の組織評価・認証制度の普及に取り組んでいる。

## 【講座のねらい】

- 資金調達の全般を知る。
- 実際に寄付を募る場合のポイントを知る。
- 活動への寄付者（応援者）との関りを学ぶ。

## 【講座概要】

- NPO・市民活動の資金調達の基本：4つの主な資金源、資金の種類
- 寄付集めの基本原則：3つの大原則
- 実践的な寄付集めの方法：寄付を集める機会、効果的なツール
- 寄付者との関係構築：ドナーピラミッドの考え方

4つの資金源（会費、寄付、事業収入、補助金・助成金）の活用方法と、特に寄付集めの基本原則や実践的な手法について、具体例を交えながら学んだ。参加者からは活発な質問が寄せられ、各団体の活動に即した助言も得られる機会となった。今後の市民活動団体の持続的な運営に向けて、実践的で有意義な学びの場を提供できた。

## 受講者の皆様の感想

- NPOや市民活動に関する「お金」について俯瞰したお話やカテゴリ毎の情報が整理されていて入門編として大変勉強になりました。ありがとうございます。
- 実務的な部分と組織運営とのギャップを感じました。そこは聞きたいところです。
- テンポよく、わかりやすかったです。寄付への考え方が変わりました。
- 本日の内容は立上期の「初級編」と感じました。事業を継続するための「実践編」に近い内容があればと思います。
- 丁寧な解説でとてもわかりやすかったです。
- また寄付もしなくてはと思いました。
- 寄付についてもっていたイメージが変わった。
- 丁寧な解説ありがとうございました。

# 新事業のヒントをつかむ！ その課題にテクノロジーを活用しませんか

2024年11月30日 10:00~12:00 Zoom開催 受講者 69名 (内zoom 9名/後追い視聴 60名)



講師：小泉 和久さん

シビックテック・ウラシマ (Code for URAYASU) 代表  
／一般社団法人 地理情報システム学会自治体分科会 会長  
／NPO法人 6時の公共 理事 (本職 浦安市職員)

「浦安生まれ、浦安育ち、浦安勤務」の浦安大好きオジサン。浦安市職員として公務に励むなか、2016年に浦安市を拠点に活動する市民団体「シビックテック・ウラシマ」を仲間とともに立ち上げ、電子地図やアプリ、データ等のデジタルを活用した地域分析、ゲームを通じた地域研究に取り組む。その他、(一社)地理情報システム学会の自治体分科会会長も務め、行政における地理情報システムの普及や公共データの利活用にも取り組む。

## 【講座のねらい】

- シビックテックとは何かを知る。
- アプリや公開データを利用し、新しい視点で活動について、団体内での事務処理やコミュニケーションの課題にも有効なツールを利用するヒントを得る。

## 【講座概要】

- 市民活動でのテクノロジー活用：無料ツール（ホームページ、SNS、情報発信ツール）
- デジタルマップの活用
- AI活用のポイント

SNSやホームページ作成、デジタルマップなど、実践的な無料ツールの活用方法について、具体例を交えながら分かりやすく解説いただき、また、参加者の方々には実際にデジタルマップ作成のデモンストラレーションで、テクノロジーを身近に感じていただける機会となった。テクノロジーは地域課題解決のための道具であり、目的に応じた適切な活用の重要性について理解を深めることができた。

## 受講者の皆様の感想

- 素晴らしい学びでした！自分が今実践と研究したいと思っていることをすでに実行されている方がいられるのでお会いしたいなと思いました！子ども若者がやりたいと思っていることと地域の社会資源を繋げるシステムの構築をまさにやりたいと思っていました。いろいろとアイデアが浮かんできたので仲間と共に前に進めたいと思います！
- グーグルマップも無意識に出典明記していますが、帰属表示、確認してみようと思います。能登の話、現地に行かなくても支援できるというのは感動です！
- 地図という視点はとても新鮮でした。今までこんなに簡単に地図情報が作成できることを知らなかったので、今回教えていただいたことを実践してみたいと思いました。ありがとうございました。
- テクノロジー知識・技術に乏しい立場にも同じ立場として取り組んでいる実践例や方法の紹介をしてくださったのがとてもありがたかったです。様々なアプリも無料で使えるものを教えてくださいました。第1回のAI講座でも感激しましたが、今回も生成AIの活用方法に驚き感激しました。活用してみたいと思います。

# もっと早く知りたかった！ 活動が伝わるチラシづくりのコツ

2024年12月14日(土) 10:00~12:00 Zoom開催 受講者 82名 (内zoom 15名/後追い視聴 67名)



撮影：永西永実

**講師：大澤 元貴さん**  
一般社団法人 gente編集部 編集長  
/グラフィックデザイナー

障害者へのインタビュー記事を発信するフリーペーパー「gente」編集長。本業はグラフィックデザイナー。日常生活において障害者との接点が皆無な現状に疑問を感じ、取材から編集、撮影、デザインレイアウトをすべて一人でこなし「gente」を発行。取材で得た情報をもとにした、障害理解のための講座やDE&I研修にも精力的に取り組んでいる。

## 【講座のねらい】

- 集客につながるチラシづくりに必要なポイントを知る。
- 見栄えの良いチラシではなく、目に留まり手に取って読んでもらい、行動（参加）してもらうための工夫と一定のルールを学ぶ。

## 【講座概要】

- 良いチラシの定義：一目で内容が伝わり、ターゲットに届く。見やすく読みやすくわかりやすい。
- チラシ作成の基本ロジック：①原稿づくり ②必須校正要素 ③レイアウト
- その他ポイントと注意点：フォント、画像、色使い
- 修正改善のプロセス

良いチラシづくりに必要なのはセンスではなく、正しい手法とロジックであることを学んだ。読み手目線を意識し、必要な情報を適切に配置することで、効果的なチラシが作れることに、多くの参加者が気づきを得た。参加者からは「具体的な手法が分かってよかった」という声上がり、チラシ完成後の客観的な見直しと修正の重要性についても理解を深めた。

## 受講者の皆様の感想

- そういえばチラシなんて作ってました！置かれたときの状態なんて考えていませんでした！目から鱗とはこのこと！今イベントのチラシちょうど作りながら動画見てたんですが前回よりはいいものでできました。
- 「日時」や「会場」という文字がいらぬという目からうろこでした。みんなで話し合っということも大事ですね。時間がないからこれでいいやになっていることが多いかもしれませんので、しっかり企画内容を話し合っ、原稿を明確に書くことをやっ行って行こうと思いました。
- チラシ作成のために原稿を作ることで、だれを対象にするのか、どんな目的なのかを確認したり共有できると感じました。それらをきちんと確認できていないこともあるので、チラシ作りは事業すべてにとっても有益な作業だとわかりました。
- 今まで論理・手法を知らなかったため、なんとなくで作成・調整をしていましたが、これからはポイントとなる要素を基にチラシ等の作成に取り組んでみたいと思う。
- これまでチラシの効果を感じられなかった理由がわかりました！

# 人を巻き込む！ 地域を巻き込む！ コミュニティリーダーになろう

2025年1月11日(土) 10:00~12:00 Zoom開催 受講者 82名 (内zoom 19名/後追い視聴 63名)



## 講師：宝楽 陸寛 さん

(公財) 泉北のまちと暮らしを考える財団 代表理事/  
NPO法人 SEINコミュニティLAB 所長

1982年大阪府河内長野市出身。ビジネスからボランティアまでNPOや市民の活動のコーディネーターとして活動。対話型で居場所づくりを行う「茶山台としょかん」他、ニュータウンの協働で数多くのプロジェクトを手がけ、事業化やその仕組みの地域展開に取り組む。主に30-40代が中心となりコミュニティ財団「公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団」を立ち上げ、現在、「温かいお金」が地域でまわる仕組みづくりを行う。

### 【講座のねらい】

- 人や地域を巻き込みながら動くリーダーの動きを知る。
- 地域の巻き込み方や、団体や事業の運営について学ぶ。
- 団体のリーダーやこれから団体を立ち上げようとしている人のモチベーションアップになる。

### 【講座概要】

- コミュニティリーダーとは：「いい湯加減の雰囲気」で人を巻き込める存在
- 実践事例：「パパ友の活動から」「子ども会の再生」「泉北ラボの運営」
- 成功のポイント：「関係構築」「運営方針」「資金調達」「地域課題への対応」
- 波及効果：同様モデルの増加、フリースクール、相互支援ネットワーク

泉北ラボプロジェクトの事例から、地域への愛着が住民の参加意識を高めることを学んだ。単なるサービス提供ではなく、地域住民を巻き込んだネットワーク組織づくりが重要であることが分かった。また、地域課題に対して知識やリソースを共有することで、より広がりのある取り組みが可能になることを理解した。

### 受講者の皆様の感想

- 今回の講座を受けて、色々な学びがありました。個人的には【ケア衣料(介護服)】にリメイクする事業を始めた所なのでとても勉強になりました。今後の活動に活かしてまいります。ありがとうございました。
- 「特に目的の無い飲ミニュケーションから始まった」はつながりの基本だと理解できた。
- これだけのノウハウを言語化してまとめてくださり、ありがとうございました！私も千葉市美浜区の新海浜ニュータウンの団地に住んでいて、現在の若者の居場所事業とは別で実践をしたいと思っています。ただやはり一人では難しいこともあり、まずは一歩！をどう進めるかでやきもきしています。世の中の流れのまま楽をしたい気持ちもありつつ、課題に向き合いたい…。現実との狭間で難しいですが、一歩ずつ進めていきたいと思っています。
- ブリッジング型ソーシャルキャピタルモデルが参考になった。ハブ人材がゆるい繋がりを作る、場づくりのやり方として実践していきたい。
- 自走型自治モデル活動が参考になりました。半径500メートルを意識した活動していきたいと思いました！



主催：千葉県

企画・運営：一般社団法人鎌ヶ谷マネジメントラボ

Email: [kamalabo.info@gmail.com](mailto:kamalabo.info@gmail.com)

URL: <https://kamalabo.wordpress.com/>